

## 山 行 報 告 書

山行報告者：今田

山名：群馬県 裏妙義 木戸壁右カンテ マルチピッチクライミング	
入山日：平成31年2月10日 帰宅予定日： 2月10日	
参加者	L：今田 報： 記： 岳山夫妻、加藤
	男 2名、女 2名、計4名
最終打合せ： 月 日 ( ) 雨天中止・順延の連絡：12月22日 ( ) 13時までに(メール)で連絡。	
順延： 無	
予定	集合時間： 午前6時30分 集合場所：上尾駅東口セブンイレブン周辺
2月10日 (日)	6:30~8:30 妙義神社参拝 9:00 裏妙義国民宿舎駐車場 丁須の頭方面へ~9:50 木戸壁取り付き 10:20~木戸壁右カンテマルチピッチ ~13:30 終了懸垂下降~15:00 終了撤収 15:30 裏妙義国民宿舎駐車場~18:40 頃上尾着 6ピッチ登り3時間 6ピッチ懸垂下降1時間30分
装備と食糧	共同装備： ロープ60m(今田、岳山) ヌンチャク10本(今田、岳山) 車、ツェルト、 捨てスリング(今田)
	個人装備：雨具、コンパス、地図、水1L 昼食 ヘルメット、ATC、ハーネス、 ヘッドランプカラビナ、スリング チョーク クライミングシューズ 防寒服グローブ、昼食、行動食(サブザック)
感想	多少の雪を想定していたがまったく雪は無く、国民宿舎駐車場には一台の車も無く閑散 としていた。ロープをクリップする音と、お互いのコールが岩に反響していた。2ピッ チ目の終了点手前のトラバースはかぶっていて怖かった。3ピッチ目は快適な登り、4 ピッチ目はカンテが終了点で高度感が最高であった。加藤さんの冷静なビレイと回収で 6ピッチなんとか登ることができた。6ピッチ目を懸垂下降しているときカラビナのゲ ートが岩にあたり、ヌンチャクの下側だけ落下してしまった。他に登っている人がいな かったのが幸いであった。 懸垂下降時は不要な装備はザックにしまわなければならないと思った。風が少しあった が日が差すと暖かく、静寂の木戸壁を神が見守っているようであった。

